

ベニズワイガニ

紅楚蟹

十脚目短尾下目
クモガニ科

漁期
旬
春 夏 秋 冬
春 夏 秋 冬
(地区によって異なる)



写真：新潟市水族館 マリンピア日本海



水揚げ風景

県内の主な漁法

■カニカゴ

県内の年間漁獲量

■近年は約2000 t

主な水揚地

■山北・新潟・上越（能生）
佐渡（赤泊）

県内の地方名

■ベニ

■甲幅…（商品サイズ）9 cm以上の雄

■生息場所・生態的な特長

水深500m以深の深海。

生態は不明な点が多いが、産卵後幼生を孵化させるまで約2年間かかると考えられている。ズワイガニとの交配が可能で、ハイブリットが見受けられる。

■食材としての特長

甘い。みずみずしい。身ばなれが良い。

甲羅が鮮やかな朱色。

■食べ方

ゆでる、蒸す

MEMO

能生町（現糸魚川市）を中心に多数並んだカニ屋は地域の看板となっている。資源を守るため漁獲規制を行っている。